

家庭教育学級合同開級式

生涯学習推進課では、家庭教育支援の中核的な事業として、「家庭教育学級」の講座を行っています。

5月30日に行われた小学校家庭教育学級合同開級式には、各校の学級生の代表と一般の方が参加しました。この日は、伊藤統一教育長及び鈴木正則課長の主催者挨拶の後、渡邊功吉松戸市小学校長会長、奈賀綾子松戸市PTA連絡協議会会長の来賓祝辞がありました。その後、落語家 桂才賀氏による記念講演「子どもを叱れない大人たちへ」を行いました。桂才賀氏は、少年院への慰問が20年になり、延べ数万人の青少年たちと面接されています。彼らと話していくと、必ず出てくるのが親と先生への思い。彼らの心の中を常に占めているのは、お父さん、お母さん、先輩、友人、そして先生なんです。どうぞ、彼らの声を聞いてください。と、250名を超える参加者に語りかけました。



伊藤教育長



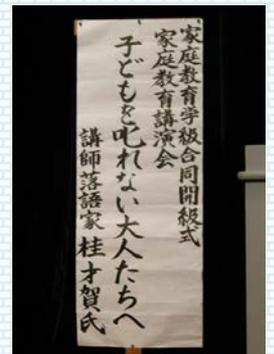
鈴木課長



渡邊小学校長会長



奈賀連P会長



講演を聴いて今後に生かせる事はありますか

- ・人は認められたら素直になれることが改めてよく分かりました。
- ・子どもの前で夫婦ゲンカしても良い！その代わり、仲直りも子どもの前で。
- ・子どもをおこっても、いつも心配に思っていれば大丈夫なんだと思い…これからも長い親業、がんばります。
- ・親のあり方が子どもに影響を与える。子どもを好きになれない親の態度は、子どもにとって不幸なのだろう。それは、どうしたらよいのか考えていかなければ。
- ・子どもの成長に、家庭環境の大切さをあらためて実感した。



桂才賀氏